

社会資本総合整備計画

令和7年7月31日

計画の名称	久喜市の安全・安心な都市公園づくり（防災・安全）										重点配分対象の該当						
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）					交付対象	久喜市										
計画の目標																	
久喜市では、令和2年4月現在で都市公園が94箇所あり、その多くが供用開始から20年以上経過し、公園施設の老朽化が進んでいる。 そのため、長寿命化計画を策定し、公園施設の老朽化等に起因する事故を防ぐとともに、計画に基づき公園施設を改修し、安心・安全な公園整備を行う。																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
1. 公園施設長寿命化計画に基づき管理される都市公園の割合を0%（R2当初）から90%（R6末）にする。 2. 都市公園内の遊具の更新達成率を1%（R2当初）から25%（R6末）に向上させる。 3. 2haを超える都市公園内において、老朽化が進み緊急度の高い公園施設の改修・更新率を50%（R6末）にする。																	
定量的指標の定義及び算定式		1. 公園施設長寿命化計画に基づき管理される都市公園の割合 割合（%）＝（公園施設長寿命化計画策定都市公園数）／（対象都市公園数） 2. 都市公園内の遊具の更新達成率の向上 遊具の更新達成率＝更新実施済遊具数／標準耐用年数の9割を超過した遊具数（201施設） 3. 老朽化が進み緊急度の高い公園施設の改修・更新率 公園施設の改修・更新率＝改修・更新された公園施設数／老朽化が進み緊急度の高い施設数（6施設）					定量的指標の現況値及び目標値			備考 公園整備を継続中の区画整理地内の8公園については、区域内の公園整備が完了した後に計画を策定予定							
当初現況値							中間目標値						最終目標値				
(R2当初)							(R4末)						(R6末)				
							(0公園)			(93公園)			(93公園)				
		0%			90%			90%									
		(3施設)			(24施設)			(50施設)									
		1%			12%			25%									
		(0施設)			(1施設)			(3施設)									
		0%			16%			50%									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	235百万円	A	235百万円	B	—	C	—	D	—	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.0%					
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
A12-001	公園	一般	久喜市	直接	久喜市	久喜市公園施設長寿命化対策支援事業	長寿命化計画（93箇所） 長寿命化対策（青葉公園等93公園における遊戯施設等の改築・更新）	久喜市	R2	R3	R4	R5	R6	195	—	策定済	
A12-002	公園	一般	久喜市	直接	久喜市	久喜市公園施設長寿命化対策支援事業(5か年老朽)	健全度D判定等の緊要な対応が必要な公園施設の改築N=26公園	久喜市	R2	R3	R4	R5	R6	40	—	策定済	
合計													235				
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R2	R3	R4	R5	R6				
合計													0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C 効果促進事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									R2	R3	R4	R5	R6				
合計													0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									R2	R3	R4	R5	R6				
合計													0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

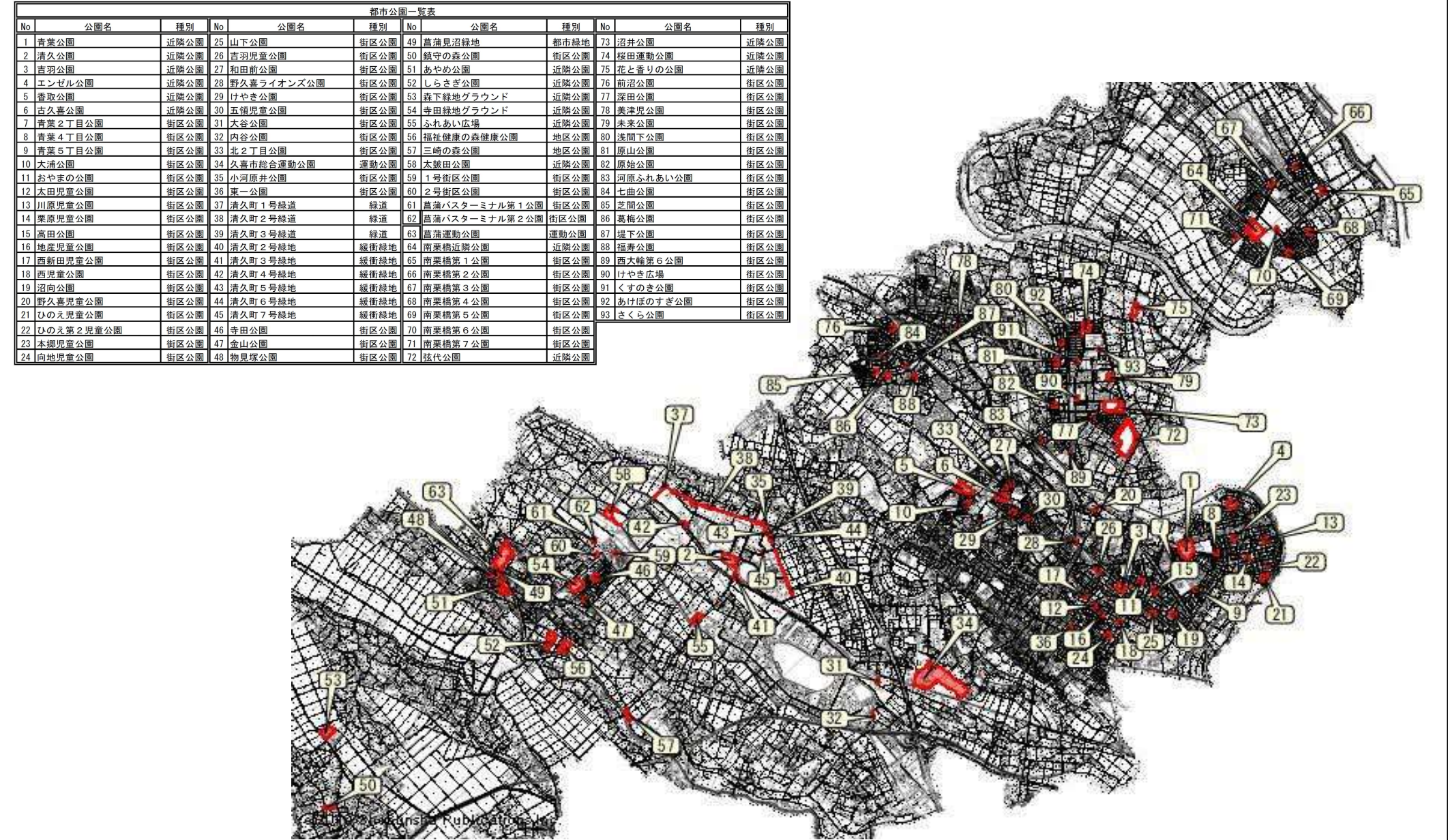
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	16	10	0	0	0
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	16	10	0	0	0
前年度からの繰越額 (d)	0	5	0	0	0
支払済額 (e)	11	14	0	0	0
翌年度繰越額 (f)	5	0	0	0	0
うち未契約繰越額 (g)	5	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	1	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (i = (g+h)/(c+d))	31.25%	6.67%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	第3次補正にて交付決定がなされ、年度内の契約に至らなかったため。				

参考図面

計画の名称	久喜市の安心・安全な都市公園づくり（防災・安全）		
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象	久喜市



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:久喜市の安全・安心な都市公園づくり(防災・安全)

事業主体名:久喜市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて計画の目標が設定されている。	○
2)事業の必要性という観点から位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
④定量的指標の明瞭性	
1)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
⑤目標と事業内容の整合性等	
1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
⑥事業の効果	
1)事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
2)事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)事業実施のための環境整備が図られている。	○
⑧地元の協力	
1)事業実施に向け地元の協力がある。	○
2)継続的な事業展開が見込まれる。	○